

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

委員一覧（20名）

| | | | | | | |
|-----|--------|------|-------|------|--------|--------------|
| 委員長 | 中川 雅治 | (自民) | 金子 恵美 | (民主) | 橋本 聖子 | (自民) |
| 理事 | 行田 邦子 | (民主) | 田城 郁 | (民主) | 木庭 健太郎 | (公明) |
| 理事 | 今野 東 | (民主) | 外山 斎 | (民主) | 横山 信一 | (公明) |
| 理事 | 島尻 安伊子 | (自民) | 山根 隆治 | (民主) | 江口 克彦 | (みん) |
| 理事 | 古川 俊治 | (自民) | 猪口 邦子 | (自民) | 紙 智子 | (共産) |
| | 石橋 通宏 | (民主) | 宇都 隆史 | (自民) | 山内 徳信 | (社民) |
| | 岩本 司 | (民主) | 長谷川 岳 | (自民) | | (22.10.1 現在) |

（1）審議概観

第176回国会において、本特別委員会に付託された法律案はなかった。

また、本特別委員会付託の請願1種類1件を採択した。

〔国政調査〕

第175回国会閉会後の9月9日、沖縄及び北方問題に関する対策樹立に関する調査を行い、普天間飛行場代替施設に関する日米専門家会合報告書、普天間飛行場代替施設における環境影響評価、嘉手納飛行場以南の在沖米軍基地返還、日米

同盟の在り方、今後の沖縄振興の在り方、沖縄における農業振興、沖縄の離島における医師確保策及び航空運賃低減策、沖縄への中国観光客誘致策、中国及び台湾と沖縄の航空航路開設、ロシアとの北方領土交渉などについて質疑を行った。

10月25日、沖縄及び北方問題に関する諸施策について、前原外務大臣及び馬淵内閣府特命担当大臣から発言があった。

（2）委員会経過

○平成22年9月9日(木) (第175回国会閉会後第1回)

- 政府参考人の出席を求めるなどを決定した。
- 普天間飛行場代替施設に関する日米専門家会合報告書に関する件、普天間飛行場代替施設における環境影響評価に関する件、嘉手納飛行場以南の在沖米軍基地返還に関する件、日米同盟の在り方に関する件、今後の沖縄振興の在り方に関する件、沖縄における農業振興に関する件、沖縄の離島における医師確保策及び航空運賃低減策に関する件、沖縄への中国観光客誘致策に関する件、中国及び台湾と沖縄の航空航路開設に関する件、ロシアとの

北方領土交渉に関する件等について前原内閣府特命担当大臣、岡田外務大臣、福山内閣官房副長官、武正外務副大臣、大島内閣府副大臣、長島防衛大臣政務官、舟山農林水産大臣政務官、長安国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

谷岡郁子君(民主)、島尻安伊子君(自民)、秋野公造君(公明)、江口克彦君(みん)、紙智子君(共産)

○平成22年10月1日(金) (第1回)

- 特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成22年10月25日(月) (第2回)

- 沖縄及び北方問題に関する諸施策に関する件について前原外務大臣及び馬淵内閣府特命担当大臣から発言があった。

○平成22年12月3日(金) (第3回)

- 請願第327号は、採択すべきものにして、内閣に送付するを要するものと審査決定した。
- 沖縄及び北方問題に関する対策樹立に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。